

2024年4月3日（水）に開催いたしました。

2名の方がいらっしゃり、薬剤師が相談に対応しました。
ご来局いただきありがとうございました。

もらった薬が整理できない

ご家族からのご相談でした。お薬をもって帰ったが、どう飲んでよいのか分からなくなったと本人から電話があり、実家にいますと薬局にお電話がありました。

以前から来局されているAさん。すこしだけ認知機能低下がみられますが、ご本人の認識はなく、お一人で来局されています。その場では理解を示されますが、次の日にお会いすると忘れていらっしゃる状況。今回も検査を受け、お薬の追加があったものの、、、、。このケースのように定期薬のほかに、臨時薬が足されると途端にお薬が分からなくなってしまいます。ご家族でも、これらを把握するには時間がかかるかと思えます。薬局でもできるだけ整理してお薬をお渡ししますが、難しいケースが多くあります。このような時、ご家族に助けて頂くのが、ご本人にも薬局にも必要になります。

ご家族の中でお薬が整理できていないなどお困り事はありますか。薬局と連携して、お薬の飲み間違いの防止や飲み残しによる病態の悪化を妨げませんか。薬局でご本人がお薬をもらった後にご家族への連絡も可能です。このようなご心配があるときにはご相談ください。

体調不安

休日、夜間になると途端に体調不安を感じる方は多くいらっしゃいます。病院が閉まっている。お話しできる友達に連絡ができないなどとのことから理由の一つになっているようです。

今回、ご連絡をしてくださったBさん。検査までの期間すこしあったため、ご不安であり、体調不良もお有りでした。何度かの連続した夜間連絡、休日の連絡と継続してありましたが、緊急案件の患者様があり、どうしても電話がつながらなかったときがありました。また、いつもの担当薬剤師が常に対応できずご不安だったようで申し訳なく思いました。

薬局では夜間、休日にも緊急のお薬によるご相談のために、ご連絡できる体制を整えています。この体制は、在宅や介護施設などの患者様のためにも同様に利用されているため、ご希望の担当者に当たらないケースまた、緊急対応のため電話がつながりにくくなっているケースもあります。できるだけ、返信に心掛けしておりますが、ご希望通りに対応が間に合わない場合もございます。ご容赦ください。



中央薬局では、災害や新興感染症の発生時など、行政や地域の医療機関と連携して、医薬品供給や衛生管理に係る対応ができる体制を確保するように努めています。